

重要

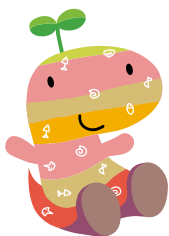
保存版

令和2年12月20日

発熱時相談チェックシート記入方法

発熱や風邪症状があるときの 相談や受診方法についてのお知らせです！

1. 発熱や風邪症状があるときは、別添の「発熱時相談チェックシート」で、ご自身の症状を確認しながらご記入ください。
2. 記入した「発熱時相談チェックシート」を手元を持って、まずは**かかりつけ医やお近くの医療機関に電話で相談**してください。
※医療機関に、電話せずに直接受診することは絶対にやめてください。
3. 受診する時は、医療機関の指示に従って、マスクを着用してください。
4. かかりつけ医がなく、受診する医療機関に迷うときは、下記の「**発熱等受診・相談センター**」にご相談ください。



発熱・かぜ症状

発熱時相談チェックシート記入

かかりつけ医に電話

受診

発熱時受診相談の
詳しい説明がwebで
見ることができます



QRコード



相談先

◇かかりつけ医

身近なかかりやすい医療機関に相談してください。対応可能時間は各医療機関に確認ください。

◇丹波圏域発熱等受診・相談センター

平日昼間 丹波健康福祉事務所 0795-73-3765 (9時～17時30分)

夜間 / 休日 兵庫医科大学ささやま医療センター 079-552-7359 (県指定発熱時受診・相談センター専用)

※緊急で受診が必要な場合は、代表番号 079-552-1181 に電話してください。

◇兵庫県新型コロナウイルス健康相談コールセンター

24時間受付 兵庫県庁 078-362-9980 (土祝日含む)

◇市健康相談

平日昼間 丹波篠山市 健康課 079-594-1117 (8時30分～17時15分)

平日昼間 丹波市 健康課 0795-88-5750 (8時30分～17時15分)

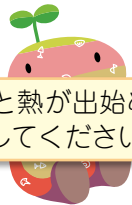
発熱時相談チェックシート記入方法

発熱時相談チェックシート(1)

発熱時相談チェックシート

受診者情報

| | | | | | | | |
|------|--------|------|------------|----|---|---|---|
| ふりがな | | 生年月日 | 大・昭 平・令 | 年 | 月 | 日 | |
| 氏名 | | 年齢 | 歳 | 性別 | 男 | ・ | 女 |
| 住所 | 〒 - | | | | | | |
| 連絡先 | 電話 - - | | | | | | |



発熱時相談チェックシート
説明動画

● 発熱は最高の体温と熱が出始めてからの日数を記入してください

● その他の症状があるときは、症状が出現してからの日数を記入してください

以下の質問で該当する項目の に を記入してください

A. 発熱かぜ症状

- ① 発熱やかぜ症状がある 最も高かった体温と症状が出てからの日数を記入してください
- 発熱 () 日前から (最高 . °C)
 - 咳・痰・鼻水 () 日前から 息切れ、呼吸困難 () 日前から
 - 全身倦怠感 () 日前から 嗅覚・味覚の異常 () 日前から
 - その他の症状 () () 日前から

B. インフルエンザの疑い

- ② 突然高熱が出た
- ③ 熱があつて節々が痛む
- ④ 職場、学校、家族などにインフルエンザ患者がいて接触した可能性が高い

● いずれか1つに該当すればインフルエンザの疑い、2つ以上該当する場合はさらに疑いが強いと判断します。

C. 新型コロナウイルス感染症の疑い

- ⑤ 嗅覚・味覚の異常がある

● 発熱かぜ症状に、嗅覚・味覚障害があれば疑いがあります。

あなた自身の新型コロナウイルス感染症の人との接触機会の有無

- ⑥ 14日以内に丹波篠山市、丹波市以外の地域に出かけたことがある
- ⑦ 14日以内に丹波篠山市、丹波市以外の方と食事をしたりマスクなしで会話をしたことがある
- ⑧ 14日以内に新型コロナウイルス患者との接触の可能性が疑われる

あなたのご家族の新型コロナウイルス感染症の人との接触機会の有無

- ⑨ 14日以内に丹波篠山市、丹波市以外の地域に出かけたことがある
- ⑩ 14日以内に丹波篠山市、丹波市以外の方と食事をしたりマスクなしで会話をしたことがある

● あなた自身やあなたのご家族と食事と一緒にされた方が、流行地との往来がある場合、発熱かぜ症状があれば疑いがあると判断されます。

D. C に該当し、下記にも該当する場合は早めに受診

●新型コロナウイルス感染症の疑いがあり、高齢者、基礎疾患患者、免疫抑制者などは、早めに受診や検査を受けてください。

新型コロナウイルス感染症の重症化リスクについて

- ⑪ 自分自身が以下の重症化リスクに該当する
 高齢（65 歳以上） 糖尿病 高血圧 心臓病 呼吸器疾患
 腎臓病、透析中 その他（ ）
- ⑫ 免疫が低下する薬等の使用 免疫抑制剤の使用 抗がん剤の使用
- ⑬ ご家族に、上記の重症化リスクに該当する人がいる

医療介護施設の職員など新型コロナウイルスのクラスター発生リスクが高い仕事

- ⑭ あなた自身が医療介護施設などの職員である
 ⑮ ご家族が医療介護施設などの職員である

●医療介護施設の職員などは、クラスターを起こすリスクが高いので早期受診しましょう。

新型コロナウイルス感染症のとき、注意が必要な症状がある

- ⑯ 咳や痰など呼吸器症状がある

E. 「重症」もしくは「中等症」

●緊急受診が必要な可能性がある場合は、時間外でも相談してください。

緊急受診が必要な可能性がある症状

- ⑰ 顔色が明らかに悪い、唇が紫色になっている
 ⑱ 息が荒くなった、急に息苦しくなった、少し動くと息苦しい。肩で息をしている
 ⑲ 胸の痛みがある、脈がとぶ、脈のリズムが乱れる感じがする
 ⑳ 横になれない。座らないと息ができない、突然（2時間以内を目安）ゼーゼーしはじめた
 ㉑ ぼんやりしている（反応が弱い）、もうろうとしている（返事がない）

中等症以上で、はやめに受診していただく方

●該当する項目があれば早めに受診が必要です

- ㉒ 高熱が持続している（38.5℃以上が 3 日以上）
 ㉓ 症状が 4 日目以降になっても、よくなる
 ㉔ 少し動くと息苦しい。息切れ、呼吸困難がある
 ㉕ 体がだるくてすぐに横になりたくなる
 ㉖ 食事や水分が十分にとれていない
 ㉗ 様子がいつもと違う、様子がおかしい

●以下の3つのいずれかに該当するときは、新型コロナウイルスのPCR検査を相談します。

新型コロナウイルス病原体検査（PCR・抗原）を実施される方記入欄

- ・発熱時相談チェックシートで新型コロナウイルス感染症の疑い はい いいえ
・新型コロナの濃厚接触者として検査を指示された はい いいえ
・新型コロナ接触確認アプリで受診を勧められた はい いいえ

★新型コロナウイルスの検査を受ける方への説明を読んで理解した上で、新型コロナウイルス

- PCR・抗原検査実施に、同意しますか？ はい いいえ

●検査を受ける場合は、裏面の「新型コロナウイルスの検査を受ける方へ」を読んで理解された方は、新型コロナウイルス PCR・抗原検査実施に同意する項目をチェックしてください。

新型コロナウイルスの検査を受ける方へ

<検査を受けるまで>

- ◇検査を受けるときは、かかりつけ医や発熱等受診・相談センターの指示に従ってください。
- ◇受診時には保険証を持参ください。

<検査結果が出るまで>

- 検査を受けた方は医師が新型コロナウイルス感染症の可能性があると判断した方です。検査結果が出るまでは、感染の有無がわからない状態であるため、以下の点についてご注意ください。
- ◇公共交通機関の利用は避けて、自宅で過ごしてください。
 - ◇一般的な衛生対策を徹底してください。
 - ◇健康状態を毎日確認してください。
 - ◇体調が悪くなったときには、検査を受けた医療機関に電話で連絡し、すでに新型コロナウイルスの検査を受けたことをお伝えください。（救急車を利用する場合も同様をお願いします）
 - ◇自宅では、自宅療養「8つのポイント」を守るようにしましょう。

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1. 家族と患者さんの部屋を別にする | 2. 世話は特定の人がおこなう |
| 3. 患者さんをふくめて全員がマスクを着ける | 4. こまめに手洗いをする |
| 5. 定期的に窓などをあけて換気する | 6. ドアノブやトイレを消毒する |
| 7. 汚れたシーツや服はすぐに洗濯する | 8. ごみは袋の口をしっかりと結んで捨てる |

<検査結果判明後>

- ◇陰性のとき
 - ・陰性であっても、新型コロナウイルス感染症を否定することはできません。
 - ・症状が悪化するときなど必要に応じて、診察を受けてください。
 - ・濃厚接触者でない場合は、①解熱後 24 時間が経過していること②症状が改善していることを確認して、医師の指示に従って通常の生活に戻るようしてください。
- ◇陽性のとき
 - ・陽性の場合、新型コロナウイルス感染症と診断され、医師は指定感染症として保健所に発生届と情報提供を行います。
 - ・保健所から、症状の経過や行動歴、接触した人等について聞き取り調査がありますので、連絡をお待ちください。

<注意事項>

- ◇検査を過信しないでください
 - ・検査で新型コロナウイルスにかかっていないことの証明はできません。
 - ・なぜ症状がある人はもちろん、無症状の人でも新型コロナウイルス感染がないとは言えません。
 - ・新型コロナウイルス感染症を広げないために、PCR 検査より大切なこととして、感染防止に気をつけた生活を送ってください。